

令和元年第3回定例会一般質問

日 時 9月5日(木)、6日(金)、9日(月)、10日(火)
 いずれも午前10時から
 ※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	吹春 やすたか	令和元年9月5日(木)
2	村 山 ひでき	
3	鈴 木 成 夫	
4	小 林 正 樹	
5	岸 田 正 義	
6	沖 浦 あつし	
7	白 井 亨	令和元年9月6日(金)
8	宮 下 誠	
9	渡 辺 ふき子	
10	遠 藤 百合子	
11	河 野 律 子	
12	水 上 洋 志	
13	坂 井 えつ子	令和元年9月9日(月)
14	板 倉 真 也	
15	た ゆ 久 貴	
16	斎 藤 康 夫	
17	紀 由紀子	
18	湯 沢 綾 子	
19	片 山 薫	令和元年9月10日(火)
20	渡 辺 大 三	
21	田 頭 祐 子	
22	森 戸 洋 子	

一般質問の通告について

発言順

1

令和元年8月26日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

吹巻やすたか

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1、改めて問う、西岡市長の選挙公約について	
(1) 市庁舎、福社会館、図書館など6施設複合化は67億円で、	
新たな市民負担はない、という市民との約束と庁舎問題について。	
(2) 「真の行革」について問う。どこまで進んだか。	
(3) 職員削減で年間40億円の財源捻出をするという約束はどこまで果たせたか。	
(4) 前市政に対する評価 財政再建、庁舎問題、街づくり、ごみ問題について。	

一般質問の通告について

発言順

2

令和元年 8月 26日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

村山 ひでき

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>武蔵小金井駅南口と北口の再開発事業を問う</p> <p>(1) 南口第1地区について</p> <ul style="list-style-type: none">①フェスティバルコートの植栽ブロック②街路樹 (サクラ並木) の管理③宮地楽器ホール④アクウェルモール <p>(2) 南口第2地区について</p> <ul style="list-style-type: none">①今後のスケジュール②テナント (店舗・事業所・子育て支援施設)③広場④緑化エリア <p>(3) 北口再開発について</p> <ul style="list-style-type: none">①これまでの経過と現状の確認②今後の市の方針	

一般質問の通告について

発言順

3

令和 元年 8月26日
(西暦2019年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 鈴木成夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
公立の基幹児童発達支援センターとして、きらりの実施事業と果たすべき役割を見直さないか	

一般質問の通告について

発言順

4

令和 元年 8月 26日
(西暦 2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第6・0条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>公共施設の避難設備について</u></p> <p><u>今後、大きな歳出が見込まれる公共施設マネジメントに関する進捗が見られな いが、日々の安全対策については、確実な調査と対応が求められる。</u></p> <p><u>ア) 公共施設(小中学校を含む)の避難設備の状況について</u> <u>イ) 修繕や購入に関する、対応の方針は</u> <u>ウ) 設備の利用方法や避難訓練の状況について</u></p> <p>2. <u>公共施設でのWi-Fi(ワイファイ)環境整備について</u></p> <p><u>セキュリティ面での不安要素があるとの理由等から、整備が進まない。 新庁舎建設に向けたICT整備方針の中に含まれているが、課題が解決したのであれ ば、市民要望に応える為に、早急に環境整備すべき。</u></p> <p><u>ア) 他市の整備状況について</u> <u>イ) 本市の整備方針について</u> <u>ウ) 図書館や公民館から早急に整備を進めないか</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

6

令和 元年 8月27日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

沖津あつし

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 学校環境</p> <ul style="list-style-type: none">①中学校の部活動と特色のある学校づくりについて②小学校学区域見直し(調整区域)の進捗について③上記に関する指定校変更承認要件について <p>2. 防災無線</p> <ul style="list-style-type: none">①小学校下校時間帯の見守り放送について (研究はどの程度進んだのか)②ふれあいメロディを市歌(または愛唱歌)へ	

一般質問の通告について

発言順

7

令和元年8月28日
(西暦2019年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井 亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 小金井市の魅力を大きく損ねる都市計画道路に対する市長の考え方を問う	
・ 市長は都市マスの尊重＝推進の立場を示しているが、その推進の理由は何か	
・ 「地元への配慮を欠いた」という言葉の意味は	
・ 「推進」の記載経過が不明な都市マスと、現在の市民意向とどちらが大切なのか	
・ 「都市マス尊重」であるなら、なぜ3.4.1号線に関して都へ反対を表明しないのか	
【質問意図】 都が頑なな態度に出てきたため、小金井市長の考え・意向が非常に重要となる。ただし、市長からはあまり明確な意思が伝えられていない。そこで、改めて考え方を整理して問う。	
2. 東小金井駅北口まちづくり事業用地の塩漬け状態を早く解消せよ	
・ 東小金井北口のエリアとしての捉え方と事業用地活用検討の進捗は	
・ 梶野町は公共施設砂漠地帯。この地域における子どもの居場所づくりへの考え方は	
・ 再度確認するが、整備計画は踏襲するのか、見直すのか	
【質問意図】 なかなか動きが見えないため、繰り返して進捗を問う。東小金井北口エリアは公共施設が少なく、課題の一つとなってきた。東小金井駅北口まちづくり事業用地をいつまでも塩漬けにすることはエリア全体に機会損失を招き、まちづくりのタイミングを逸してしまう。子どもが増えている地域でもあり、多世代交流を含めた「場」は渴望されている。具体的に今後どう取り組むのかを聴く。	
3. 西岡市長の公約進捗・取組の姿勢を問う	
・ 市長にとって「公約」とは何か	
・ 2015年12月の市長選挙にあたり市民と約束した公約の進捗はどういう状況か	
・ 長期的目線で小金井市の最大の課題は何と捉えているか	
【質問意図】 市長に就任して間もなく4年が経つ。西岡市長が4年前に市民と約束した公約への取組状況を確認しつつ、今後の小金井市を占う課題を明確化したい。	

一般質問の通告について

発言順

8

令和元年8月28日
(西暦2019年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 <u>前原交番前と前原交番西交差点の交通安全について</u></p> <p>(1) <u>近年発生した事故の状況は(人・自転車・自動車・バイクなど)</u></p> <p>(2) <u>前原交番前交差点では、特に暫定対策と恒久対策を検討すべきでは</u></p> <p>(3) <u>定期的に交差点での取締りを実施しては</u></p> <p>(4) <u>特に登校時間帯において、警察官を配置しては</u></p> <p>(5) <u>交差点改良対策の推進を求める</u></p>	
<p>2 <u>環境配慮の取組について</u></p> <p>(1) <u>市の施策として風呂敷文化を広げていかないか</u></p> <p>(2) <u>小金井市版エコバッグとして風呂敷を採用しては</u></p> <p>(3) <u>市内における資源循環の取組状況について</u></p> <p>(4) <u>他市の取組を参考に、楽しく参加できるペットボトル回収事業を行わないか</u></p>	
<p>3 <u>学校給食費等の徴収に関する公会計化の推進について</u></p> <p>(1) <u>文科省から最近示された方針について</u></p> <p>(2) <u>学校給食費徴収・管理に関するガイドラインについて</u></p> <p>(3) <u>公会計化へ向けた準備チームを立ち上げないか</u></p> <p>(4) <u>インターネット決済による納付も導入するなど、利便性を高めていかないか</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

9

令和元年8月28日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺 了子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 市民の健康増進で、国民健康保険医療費の適正化を</p> <p>①新潟県燕市を参考に医師会・薬剤師会と協力した保健事業の実施により医療費の適正化に取り組まないか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ジェネリック医薬品の利用促進の状況・レセプトデータ・検診データの活用について・残薬対策等 <p>②健康マイレージを導入して、楽しみながら心も体も健康に</p> <ul style="list-style-type: none">・糖尿病等生活習慣病の重症化を予防する・各種検診事業の更なる受診率向上を <p>③がん検診の拡充を</p> <ul style="list-style-type: none">・乳がん・子宮頸がん等、女性特有のがん検診の充実・胃がん検診に「胃がんリスク検査」を導入し、がんの早期発見を <p>2 障がい者と家族が小金井市で安心して暮らせる環境づくりを</p> <p>①障がい者と家族をサポートする体制を拡充すべき</p> <ul style="list-style-type: none">・移動支援事業の拡充・グループホームを始めとする地域移行に向けた住宅施策は <p>②施策を担う事業所への適切な支援の拡充を</p> <ul style="list-style-type: none">・消費税改正における各事業所の体制について <p>③住宅施策を推進するための環境整備を</p> <ul style="list-style-type: none">・高齢者・障がい者向け、住宅セーフティネット制度の確立を	

一般質問の通告について

発言順	10
-----	----

令和元年8月28日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、グローバルカフェ設置を考えないか</p> <p>英語教育の向上を目指す取組の一つとして各地で設置が始まっているグローバルカフェを小金井でも始めてみないか</p> <p>(1) 英語教育における小中学校での課題と問題解決の考え方は</p> <p>(2) 実体験としての英語教育の在り方について問う</p> <p>(3) グローバルカフェイン小金井設置を考えないか</p>	
<p>2、町会自治会振興条例に取り組まないか</p> <p>町会自治会の組織率が39%と減少傾向にある現在、</p> <p>(1) 組織率向上の為の方策は</p> <p>(2) 町会自治会振興条例制定に取り組まないか</p>	
<p>3、西岡市長の庁舎福社会館等複合施設に関わる公約について</p>	
<p>4、薬物乱用防止の推進に向けて</p> <p>(1) 教育委員会の取組に関して</p> <p>(2) 健康課の取組に関して</p>	

一般質問の通告について

発言順

12

令和 年 8月 2.8日
(西暦 2019年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 水之上 祥志

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 西岡市長の3年9ヶ月の市政運営について問う	
① 市民負担増が「目白押し」、市民生活を守る視点が欠如している	
② 庁舎建設の公約が「破綻」するなど、公約実現の問題	
③ 「対話・市民参加による市政へ」は、実態と違うのではないか	
④ 市民生活を大切にし、真に市民の声が生きる市政へ転換を求める	
2. 緑センターの陶芸窯の買い換え要望について、きちんと対応すべき	
3. 集会施設の修繕・整備について	
① 公民館や婦人会館など集会施設の修繕・整備を求める	
② 公民館はじめ集会施設の修繕・整備の要望があるがなぜ答えられないのか	
以上	

2019年 8月28日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 上反井えつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 “はけ”と野川を壊す都市計画道路はいらない。</p> <p>都市計画マスタープランに「3・4・11 号線推進」が明記された詳細の経緯は不確かであること、前市長は「困難」である見解も示していたことがわかった。</p> <p>(1) 「都市計画マスタープランを尊重する」という市長の意思を改めて問う。</p>	
<p>2 多様な市民ニーズをカバーできる同性パートナーシップ制度を。</p> <p>導入に向けたスケジュールや要綱設置が示されたが、市の意思を再確認したい。</p> <p>(1) 公正証書等の提出を選択できる制度導入を。</p> <p>(2) 市長は、制度導入によって、どのような効果を期待しているのか。</p>	
<p>3 学校給食の質の維持のために、2021年4月委託は急ぎ過ぎではないか。</p> <p>職員団体に、給食調理業務の更なる委託（2021年4月に一小と三小、2026年4月に東小と本町小）が示された。市は、委託の根拠や市が担う責任を明確にし、給食の質を守る機能を維持し続けるべきである。</p> <p>(1) 2021年4月である必要性の説明を。</p> <p>(2) 2校を一度に委託する根拠は。</p> <p>(3) 直営校をゼロにする理由は。</p> <p>(4) 委託決定前に整理すべき事項は。</p> <p>(5) 小学校給食調理業務5校委託4校直営体制における直営校の役割は。</p> <p>(6) 毎年行っている委託校及び直営校の事業評価の維持する体制は。</p> <p>(7) 学校給食における市の責任は。</p>	<p>以上</p>

一般質問の通告について

発言順

14

平成 年 8 月 28 日
(西暦 2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. がん検診を無料に戻し、早期発見・早期治療の推進を</p> <p>(1) 大腸がん検診の受診率が、有料化された2018年度に、前年度(2017年度)より大きく低下した。原因をどのように分析しているのか。</p> <p>(2) 早期発見・早期治療を行なえば"生存率が大幅に高まる前立腺がん検診を健診事業に加えよ。</p> <p>(3) 早期発見・早期治療を行なえば"生存率が大幅に高まる乳がん検診の受診率が伸び悩んでいる。自己負担を無料に、もしくは自己負担額の引き下げ"を行なうべき。</p> <p>(4) 集団検診・個別検診の実施期間を増やすことが早期発見・早期治療に有効だが、実施期間を増やすための課題は何か。</p> <p>(5) 2015年4月以降、有料化された肺がん・胃がん・大腸がん・子宮がんの各種検診を無料に戻し、早期発見・早期治療の後押しを。少なくとも低所得者の負担軽減策の拡充を。</p>	
<p>2. 猛暑から高齢者や低所得者を守るための取組推進を</p> <p>(1) 高齢者、障がい者、子育て世代の低所得者にエアコン設置の補助制度の創設を。</p>	

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>(2) 夏場の暑い時期に身体を休めるための一時休憩場所として、公民館や集会施設の空き室開放を。</p>	
<p>(3) かつて福祉会館で活用されていた磁気マッサージ機(ヘルストロン)を高齢者が多く集まる場所に設置し、健康増進に役立てよ。</p>	

一般質問の通告について

発言順

15

平成 年 8月 28日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

たやす貴

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1・リサイクル事業所の拡充・継続を求める (1) 現在の事業運営の在り方について、市の主体的な援助・補助などをするべき。 (2) 庁舎建設予定地が使えなくなった後も事業規模や水準を落とさずに充実させ、中断せずに継続して行う計画をもつべき。</p> <p>2・加齢性難聴者の補聴器購入への公的補助を求める</p> <p>3・児童館建設を進めることを求める</p>	

一般質問の通告について

発言順

16

令和元年 8月28日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 齋藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 都市計画マスタープラン見直しに向け、小金井市の都市計画の現状を把握すべきである</p> <p>ア) 用途地域 イ) 建ぺい率 ウ) 容積率 エ) 地区計画 オ) 都市計画道路</p> <p>2. 固定資産税・都市計画税への影響</p> <p>ア) 現状の把握 イ) 目指す方向</p> <p>3. 市有財産の活用</p> <p>ア) 本庁舎跡地 イ) 第二庁舎北駐車場</p>	

一般質問の通告について

発言順

17

(宛先)
小金井市議会議員

令和元年 8月 28日
(西暦 2019)

小金井市議会議員

(署名) 紀由紀子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、東京都が始めた高齢運転による安全運転支援装置の購入・設置の補助についての周知啓発について</p> <p>2、再再度問う。産後ケア（日帰りや宿泊）等の拡充を行わないか 妊娠期から出産・育児期までの切れ目のない子育て支援が必要である。 (1) 病院と連携し、産後ケアの日帰り、宿泊を推進しないか (2) 産後ケアの日帰り、宿泊の利用料を助成しないか (3) 産後健診を行わないか</p> <p>3、ご遺族の為のおくやみ（ご遺族支援）コーナーを設置しないか 葬儀の後の市役所での手続きは、実に煩雑である。個々の状況で違うが、最低でも5～7つ、多い場合は30以上の届け出に10以上の窓口を回る。こうした手続きを、一括して手助けする窓口の開設が静かに広まっている。 (1) 死亡に関する手続きの現状はどうか (2) 市民の立場に立って、この現状について改善しないか (3) ご遺族の為のおくやみ（ご遺族支援）コーナーを設置しないか (4) ご遺族の為のおくやみハンドブックを作らないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

18

令和元年8月28日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 湯沢 綾子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、移動支援費誤給付問題に係る市の責任を考える	
(1) いかなる点に「過失」があったと捉えるか	
(2) 「誰に」「どのような」損害が生じたか	
(3) 市の責任と今後について	
2、「子育て環境日本一」の達成状況を問う	

2019年 8月 28日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 片山あかり

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><u>1. 「生活保護」から「生活保障」へ。誰もが暮らしやすい自治体に。</u></p> <p>生活保護法から生活保障法へ、という世界各国の流れがある中、韓国の国民基礎生活保障法の元で運営される自活センターや地域住民連帯の活動、小田原市では「グッジョブおだわら」という行革大賞を受賞した生活保護行政改革を参考にしながら、自治体でできる「生活保障」の取組を問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 日弁連の生活保護法改正案にある、権利性の明確化について。 2) 小田原市の生活保護行政改革を参考に、「保護のしおり」の見直し、当事者アンケートの検討、人員配置の充実などを進めないか。一年前から検討は進んでいるか。 3) 生活困窮者自立支援事業の人員体制、庁内連携の状況について。子ども食堂との連携について。 4) 婦人相談員が非常勤化されたあと、ケースワーカーなどが把握したDV案件などは的確に婦人相談に繋がられているか。 5) 何度求めても居住支援協議会を作らない中、セーフティネットとなる住宅政策はどのように進めて行くのか。母子家庭の居住貧困問題にどのように対応しているか。 <p><u>2. 子どもたちの体を作る学校給食の中身の充実が進んでいるか。</u></p> <p>韓国では子どもたちの健康と生活保障のため、オーガニック食材で無償給食を小・中・高に提供する、という施策が進んでいる。アレルギーの子どもが増え、農業や遺伝子組換え食品、放射能汚染等、食の安全に不安が募る中、千葉県いすみ市や石川県羽咋市などの取組なども参考に、有機栽培で無償給食の検討を進められないか。子どもの貧困対策として、子ども食堂に頼るだけではなく、朝食の提供や夏休みの学童保育所での給食提供、発災時の炊き出しなど、直営自校式の小金井の学校給食の特徴をいかす施策を打ち立てるべきである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「みんなの給食委員会」からの提案はどのくらいいかされ、実践されているか。 2) 給食の指針は全て実践しているか、検証はされているか。指針をより充実する改定は検討しているか。子どもの貧困対策に給食を取り入れるべきではないか。 3) これまでの給食調理業務の委託化による財政効果のほとんどは食器や調理器具等インフラ整備や、他の教育関係費に使われているが、給食食材の質の向上や指針を実行するためには使われているか。 4) 給食調理業務を全校委託という方針の転換は、市民に対する約束を反故にすることである。指針を守り、給食の充実や、有機栽培の食材の取扱いがさらに難しくなる可能性があるのではないか。 	

令和元年8月28日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺 大元

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 西岡市長の政策印刷物(NEWS 2号)を拝見して感じたこと</p> <p>① 「庁舎建設で市民参加が重視される」とありますが、基本設計案に関する市民説明会やパブリックコメントはどうするのですか。また、前回市長選の主たる公約である「図書館本館」の話はどこに行ってしまったのでしょうか。</p> <p>② 前回市長選の公約「子育て環境 日本一」が消えています。何かあったのですか。多摩地域の多くの市で待機児童が減少していますが、小金井市は前年対比で増加してしまっています。この4年間、多摩26市の待機児童発生数・率はどうなっているのでしょうか。</p> <p>③ 前回市長選の公約「職員人件費の削減」に反して、人件費総額を大きく増やしてしまったことの記事がないのは不誠実ではないでしょうか。また今回、「削減」の目標設定がないのはなぜですか。</p> <p>④ 施行された小金井市障がい者差別解消条例に関する記述がありますが、障がい者の就労支援に逆行するような行政対応はしていないでしょうか。</p> <p>⑤ 野川周辺の環境・景観に重大な影響がある都道新設問題に関する記述がまったくありません。極めて重大な問題であり、市長としての政策意思を明示すべきではないですか。(賛成なのか反対なのかかわからないような八方美人な見解ではなく、政策意思を問うております)</p> <p>2 「まちなおし」に向けての提案(その4)</p> <p>① 武蔵小金井駅南口でバスを降りる方々の利便性の改善。 ⇒現状、小金井街道からの左折動線と横断歩道を渡る歩行者動線が重なっているため、朝の慌ただしい時間に待たされることが多く、苦情が寄せられている。たとえば、北口と同じように、小金井街道に降車スペースを数台分設けて、降車させてからロータリーに入るなどの対応はできないか。</p> <p>② 武蔵小金井駅から新庁舎まで、歩行者や自転車が安全に通行できる動線の確保を。 ⇒現状、歩車道分離のルートは皆無の状態である。道路と農地の入れ替えや、高架下の活用など、確保に向けてあらゆる可能性を検討するべき。</p> <p>③ 東小金井駅北口ロータリーの形状について。 ⇒梶野通りの西側を南下してきた歩行者は、交番の所で東側に遠回りして駅に向かう設計になっている。まっすぐ駅に行けるよう設計上の工夫があるのではないか。※武蔵小金井駅北口はその観点から小金井街道西側に横断歩道を設置した。</p> <p>④ 武蔵小金井駅及び東小金井駅のnonowa口の朝の開放時間帯を30分早めて6時30分にできないか。 ⇒小金井市の場合、6時30分から7時までの間もかなりの通勤者がいる。毎朝の迂回は非常に不便である。せめて30分繰り上げられないか。</p> <p>⑤ 本町住宅西側道路(ナンジャモンジャ通り)の交通安全対策を。 ⇒自動車の速度抑制を促す標識、標示などの充実を。</p> <p>⑥ 東小金井駅南口高架下のハトの糞による汚濁が著しい。解消すべき。</p>	

一般質問の通告について

発言順

21

令和元年8月28日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

田頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 熱中症対策としても、マイボトルを推奨する「給水スポット」の普及を</p> <p>(1) 「農工大プラスチック削減5Rキャンパス活動宣言」との連携を。</p> <p>(2) 市内の公共施設やカフェなどでの「給水スポット」普及のために市が出来る事は</p> <p>2 「小金井プラごみゼロ宣言」～市と市議会からプラスチック削減を～</p> <p>(1) 小金井市一般廃棄物処理基本計画の見直しについて。海洋プラスチック問題や小金井市のプラごみ削減はどのように盛り込むのか。</p> <p>(2) 市役所から排出されるプラごみの実態について。</p> <p>(3) 鎌倉市や亀岡市を参考に「こがねいプラごみゼロ宣言」を行い、市と市議会から率先して使い捨てプラスチックを削減しよう。</p> <p>3 香害、化学物質過敏症への更なる周知と対策を。 障害者差別解消条例の視点からも、化学物質過敏症の方への合理的配慮と予防施策を。</p> <p>(1) 経済課の作った「香のマナー」ポスターの活用状況は。公共施設、小・中学校、保育園、児童館、学童保育所など。</p> <p>(2) 投票所での合理的配慮について。職員や立会人への周知・啓発、環境配慮を。</p> <p>4 公民館の本館機能の回復について</p> <p>(1) 公民館が社会教育施設であることのメリットは。</p> <p>(2) 5館構想と新庁舎・新福祉会館、公民館の関係は。</p>	

一般質問の通告について

発言順

22

令和 年 8月28日
(西暦2019)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

森戸洋子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 市民サービス向上のためのココバスの再編事業を求める	
(1) ココバスの再編事業の基準は、サービス向上につながるのか。	
(2) 今回の基準でいくと既存路線の運行回数などが減る方向ではないか。	
(3) これまでの市民や市議会での提案・要求はどう反映されるのか。	
(4) 地域懇談会は、開催場所を増やすべきではないか。	
2. 小金井市内の都市計画道路について、市の見解を問う	
(1) 東京都の都市計画道路のあり方に関する基本方針(案)について意見聴取がホームページ等で行われた。市長は該当地域の市民と対話し、決定したのか。	
(2) 東小金井商店会を抜ける3・4・10号線、住宅街を抜ける3・4・8号線や3・4・3号線など整備する必要性はあるのか。	
(3) 優先整備路線について、東京都と小金井市が選定する際の基準である交通量調査は正しいものだったのか。	
3. 子育て環境日本一の公約について問う	
(1) 4年間の子育て施策について	
(2) 今後の子育て支援について	